

最後まで読んで下さり、有難うございます！

～昔は製鉄が盛んだった～

最後まで読んで下さり、有難うございます。地域を元気にする会 井口明則と申します。宍粟は昔より、製鉄（たたら製鉄）が盛んに行われていました。幕府も鉄が採れる地である宍粟の重要性を認識しており、一部を天領にし幕府直属の管理者を送り、厳重に生産から流通まで管理していました。その幕府直属の管理者の方の子孫である小針邦子様、当時の資料を大切に保管されており、先祖のゆかりの地である宍粟市に情報提供をして頂きました。当時、着られていた陣笠や衣装、書簡など大変貴重な資料ばかりで、江戸時代から令和まで長い年月が経っていますが、保存状態も良く宍粟の歴史や当時の幕府の統治方法を知る上でも大変貴重な資料です。企画展などで展示されることがあると思いますので、皆様にも是非見て頂きたいと思えます。



左写真：
小針様に宍粟市から感謝状を贈呈致しました。
右写真：中学生によるたたら製鉄体験の様子。



～地域を元気にする会とは～

人口減少・少子高齢化が急速に進む宍粟市を、少しでも元気にしたいという理念のもと活動しています。

主な事業は、少子高齢化対策として婚活応援事業（公益財団法人兵庫青少年本部 あいサポ応援団 認定団体）、荒廃里山の再生・活用を目的とした里山活用事業、住まいに困っておられる方に対する居住支援活動、地域の情報発信を行うメディア関連事業を行っています。婚活応援事業は、宍粟に恋！婚活パーティーと題しまして3回開催し、延べ9組のカップルが成立しました。

少子高齢化による地域の衰退の問題は、すぐには解決できないことばかりです。解決にはおそらく長い年月と多くの労力が必要となると思えます。これからも地域の活性化に向けて、ひとつずつ地道に頑張っていきますので、どうぞ宜しくお願い致します。

特定非営利活動法人 地域を元気にする会

理事長：井口明則
〒671-2554 兵庫県宍粟市山崎町御名171
Tel 0790-62-1838 / Mail info@sisoudeai.sub.jp
ご質問などございましたら、ご連絡お待ちしております

ホームページはこちら

地域を元気にする会 検索

<http://sisoudeai.sub.jp/>

平成31年度 しそう元気げんき大作戦事業



YouTube



Twitter



宍粟 元気ばらんといかん新聞



～資源の宝庫～

弊紙を手にとって下さり、有難うございます。

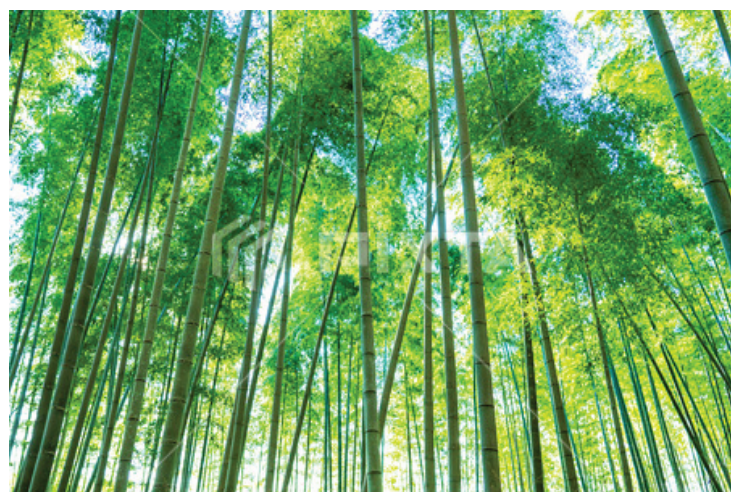
宍粟市は面積の9割が森林です。揖保川などの大きな河川もあり、切り出した木材の搬出にも便利だったことから、古くから良質な木材の生産地でした。

その他にも宍粟の代表的な生産物が、鉄・金・銀・銅などの金属でした。特に鉄は少なくとも奈良時代から、砂鉄と木炭を使い、製鉄が行われてきました。鉄を作るには、砂鉄が大量に採れること、燃料にする木炭が大量に供給できること、そして作り出した鉄を運ぶ輸送手段（河川等）がしっかりしていないと出来ません。

森林面積が9割を占め、揖保川が流れる宍粟市は、製鉄をする上で非常に適した土地でした。しかし明治時代前期まで行われていた製鉄は、西洋から近代的な製鉄法が導入され始め、衰退していきました。金・銀・銅などの採掘も、採算性の悪化や資源枯渇などにより次々と閉山し、現在は採掘しているところはありません。

しかし製鉄場所や遺跡が残っており、昔の繁栄の面影を知ることができます。皆様には遺跡や製鉄場所を巡り、宍粟に残る先人達の息吹を感じてほしいと思えます。

地産地消で喜んでもらえるものを作りたい
～ 繁盛 竹細工 薄木新 様 ～



～竹は万能材料～

竹はしなやかで加工もしやすいことから、古くより釣り竿や籠など、日用品の大切な材料として使われてきました。成長も早いため、伐採し竹炭にしたり、筍を食べたりと暮らしにはなくてはならないものでした。宍粟市繁盛地区では、現在も竹細工の伝統を受け継ぎ、地産地消で作っている方がおられます。



～60歳から始める～

薄木様は60歳で退職後、本格的に竹細工を始めました。網代編みなど、何十・何百とある編み方のパターンを習得し宍粟市 家原遺跡公園内の竹わら工房にて竹細工の先生として指導もしてられました。



～素朴な風合いと手触り～

材料の竹は、地元 繁盛地区のものを使っています。10～12月に刈り取り、十分に自然乾燥させて使います。大量生産品にはない、素朴な風合いと手触りが特徴です。材料のみならず使う道具も自作されており、ほうきや竹を割く道具、さらには椅子までも竹で作っています。



～これからも地産地消～

インターネットの発展によって、海外からでも手軽に物が手に入る時代ですが、これからも地元で採れる材料をできる限り使い、竹細工を作っていくことが目標です。地元の材料を使った竹細工を沢山の方に使ってもらい、古き良き伝統が残る宍粟市繁盛地区を好きになってもらえればと思います。

兵庫県立森林大学校（宍粟市一宮町能倉772番地1）
TEL:0790-72-2700 E-mail:c_shinrin@pref.hyogo.lg.jp



伐採後の植林の方法を学びます。伐採後の植林は、防災の観点からも非常に大切です。



樹木学実習で県内最高峰の水ノ山にも登ります。標高が高いため、植生の垂直分布を学ぶには最適の場所です。



地元 伊和高校の体育祭にも参加します。林業は地元との繋がりが大切な仕事ですので、地域との連携・交流をはかります。

地域 まるごとキャンパス！

面積の9割が森林の宍粟を最大に生かして地域をまるごとキャンパスにしています。木の伐採から搬出・流通・加工まで実際に現場や市場、工場に行き学びます。林業が盛んな宍粟市だからこそできることです。また地元の高校の体育祭やお祭りにも参加できます。



木材市場で木材の流通を学びます。木材の流れを理解し、山のスペシャリストとしての知識を習得します。



森林活用の先進地 オーストリアへ研修に行きます。木材利用の実際を現地にて見学します。



大型機械を使った実習も行います。在学中に20種類近い資格等を習得でき即戦力とされるよう指導します。



職業体験と、より実践的な技術を学ぶため、インターンシップに行きます。終了後には成果報告会で発表します。

繁盛 竹細工

ほぼ全て宍粟市繁盛産の材料を使い薄木様がひとつずつ丁寧に心を込めて作ってられます。大阪からも問い合わせがあり、宍粟では野々工房様がケーキなどの展示用に使用しています。完全に手作業で作成しているため、数に限りはありますが販売もしております。お問い合わせなどは、More繁盛様で承っております。



More繁盛

兵庫県宍粟市の北東部にある、8つの村を活性化すべく設立されました。繁盛米や狩猟体験、桑葉茶の栽培などを通して、繁盛地区をもっと元気に・もっと楽しくしようと頑張っております。

〒671-4105
兵庫県宍粟市一宮町上岸田 576
旧繁盛小学校内
090-6404-9361 (ヨネダ)



緑の青年就業準備給付金制度で
給付を受けながら学べます！

時代を担う若年層の林業従事者が少なくなってきたことをうけ、国は林業を専門的に学ぶ意欲ある学生に対して給付金を支給しています。（審査があります）

緑の青年就業準備給付金
給付額 12万5千円（最大）
3年以上 林業分野へ従事した場合、返還不要となります。



学生向けシェアハウスと
アパート代補助制度があります

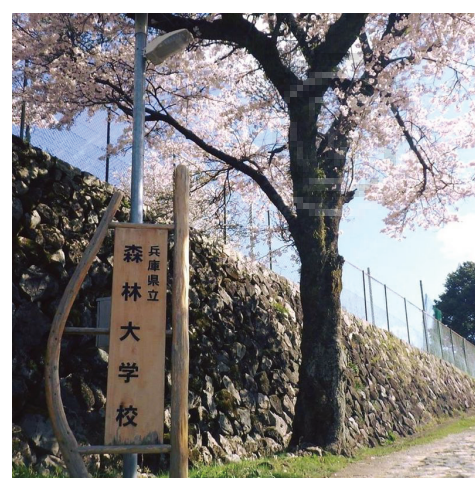
大阪など宍粟市外から学びにこられる学生のために、宍粟市が運営する学生向けシェアハウスがあります。家賃は1万円/月前後で、2～4人/棟、キッチン・トイレは共同ですがそれぞれの個室があります。学校からも近い場所にあり、通学にも最適です。また宍粟市内のアパートに入居する場合は、家賃の一部を補助する家賃補助制度があります。学生が学ぶことに集中できるように、様々な制度があります。不安な事などありましたら、どんなことでもご相談下さい。

森の守り人を育てる学校 ～ 兵庫県立 森林大学校 ～



～ 森を守る人がいない！～

山は木材などの資源を供給してくれるだけでなく、降った雨を保持して洪水などの自然災害を防いでくれています。しかし大切な山を守る林業従事者の数は、兵庫県では821人しかおらず、その内20～29歳の若年者は98人しかいません。そのような状況を改善し、森の守り人である林業従事者を育成するため、平成29年4月に森林大学校が開校しました。



～ 西日本で唯一の森林林業系専修学校 ～

校舎は宍粟市一宮町能倉にあります。西日本で唯一の林業を専門とする専修学校で、実践的・専門的な職業・技術教育を行い、山のスペシャリストを育成します。現在の林業は、ITや機械を使うスマート林業に移ってきています。より高度な技術や知識を身につけないといけないため、学校では専門的なスキルを2年かけて学びます。



～ 木を切るだけが仕事ではない～

森を守る林業従事者になるためには、木を切る技術だけではだめで、生態系などを見ながら山全体をみる力がないといけません。そのためにも樹木医や大学教授を講師に招き、山全体のことを学べるようになっています。森林セラピー体験や野生動物による獣害対策が学べるのも特徴です（希望者は狩猟免許（わな猟）も取得できます）



～ 卒業後の活躍の場～

卒業後の進路（卒業生33名）は、森林組合9名・公務員等5名・自営業1名・森林・林業関係企業17名・国立大学に編入1名（宇都宮大学）です。2年間学んだことを基盤に自分の目標を決め、それぞれの道に進み活躍されています。その生徒にあわせて進路を先生が親身にサポートするので安心です。

兵庫県で2番は伊達じゃない！ ～ 三室山（1,358m）～



～山道はありますが、油断は大敵です～
兵庫県下第2位の標高を誇る三室山（1,358m）は遠くは瀬戸内海まで見え、抜群の眺望が望めるため人気の山です。山道はありますが分かりづらい部分もあり、道をよく知っている方と一緒に登ることをお勧めします。万全の体制で臨んで、登山を楽しんで下さい！



頂上に近くなってくると岩場が多くなり、さらにチシマザサの群生地の中を進んでいかないといけません。視界が非常に悪いため、クマとの鉢合わせにならないようクマ避け鈴は必須です。



三室の滝（欄鍋滝）は、登山道に入る手前にあります。夏場でもひんやりと涼しく、落ち着きます。三室の滝までは、車で行くことができます。



・しろう森林王国観光協会様より地図 参照
・登山ガイド 宍粟50名山 参照（宍粟50名山策定委員会 著）



三室山の頂上です。360度のパノラマが広がります。頂上は十分な広さがありますので、景色を眺めながらお弁当などを食べて、ゆっくり休むこともできます。



晴れていれば瀬戸内海や日本海を遠くに眺めることができます。北側には兵庫県下で最高峰（1,464m）の氷ノ山が見えます。風がとても心地よかったです。



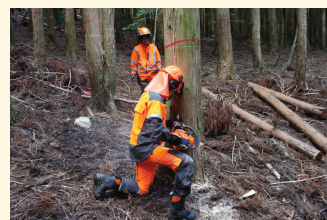
山頂までは山道がありますが、途中道が分かりづらい所がありますので、十分に注意が必要です。往復で5時間程かかります。

入学資格・授業料について

兵庫県立の学校ですので、授業料は非常に低くなっています。

入学考査料：2,200円
入学科：5,650円
授業料：9,900円/月

入学資格は、高等学校卒業又は同等程度で、40歳以下の方です。入学試験（推薦試験・一般試験）があります。



授業料とは別に負担金があります。授業料・負担金をあわせると2年間で約100万円かかります。

作業着・防護服・安全靴：200,000円
研修宿泊費：400,000円
教科書・教材費：100,000円
傷害保険料：50,000円

大阪など宍粟市外からの方は別途、下宿代が必要となりますが、シェアハウスなど格安で住める住宅があります。



疲れた体に温泉は如何ですか！？

登山はとても体力を使います。次の日に疲れを残さないためにも、温泉に入ってリフレッシュするのは如何でしょうか。千種町には交通の便の良い街の中心部にエーガイヤちくさという温泉があります。

～ エーガイヤちくさ～
入浴料：400円（大人）200円（子供と65歳以上）
営業時間：12：00～21：00
休館日：火曜日
住所：宍粟市千種町室1060番地1
電話番号：0790-76-8200



宍粟50名山ガイド

宍粟の50の山を詳しく紹介しています。氷ノ山などの有名な山はもちろん、地元の方も登ったことがないような穴場の山も紹介しています。登山する上で、目印や注意点なども書いてありますので、非常に役立ちました。是非、読んでみて下さい！

宍粟50名山策定委員会 著
神戸新聞総合出版センター出版
定価1,500円（税別）



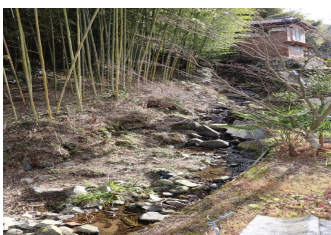
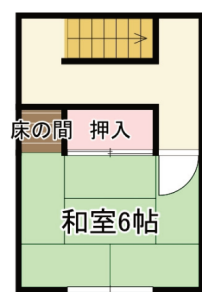
～ 宍粟の空き家紹介コーナー ～

詳細や現地をご覧になりたい方、お待ちしております！
 連絡先：0790-62-1838（井口） E-mail:info@sisoudeai.sub.jp



～ 別荘地に建つ、夏涼しいお家 ～

一宮町東河内（ひがしごうち）の優良空き家をご紹介します。東河内は、標高が高いところにあるため夏場も非常に涼しく別荘が多く建てられています。そのためこのお家も夏場は涼しく、さらにお家の裏側には小川が流れており、天然のクーラーのようになっています。状態が非常にきれいで部屋数も多く、住まれる方に合わせて様々な使い方ができます。年々厳しくなる日本の暑い夏を、自然豊かな涼しい場所で暮らすお家として如何でしょうか！？



純和風の非常に立派なお家です。前面道路は県道8号線で、東へ進むと峰山高原リゾートまで車で30分で着きます。ウィンタースポーツが好きな方には非常に便利な立地です。前面道路からお家に入る道は幅が狭く少し入りづらいですが、拡げることは可能です。車2台分の駐車スペースがあります。



お家の裏側はきれいな水が流れる小川があります。夏場は川にスイカを浮かべて、天然の冷蔵庫にもなります。BBQができるスペースもあります。

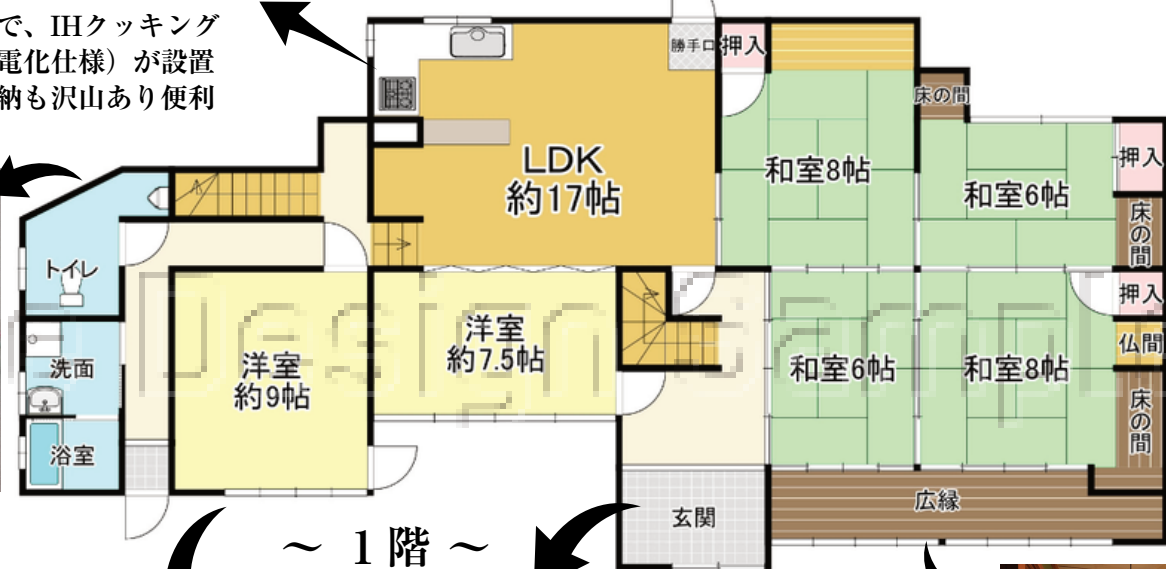
2階からは山並みが一望できます。前の道路は交通量も少なく、非常に静かなところ。地区には鹿柵があるため鹿もめったに出てきません。

～ 2階 ～

キッチンもきれいで、IHクッキングヒーター（オール電化仕様）が設置されています。収納も沢山あり便利です。



トイレには、小便秘器や手洗い器も設置されています。広さも十分広くとってありますので、移動も楽で窮屈がありません。お風呂・洗面台・トイレ、どちらも非常に状態が良いのですぐ使えます。

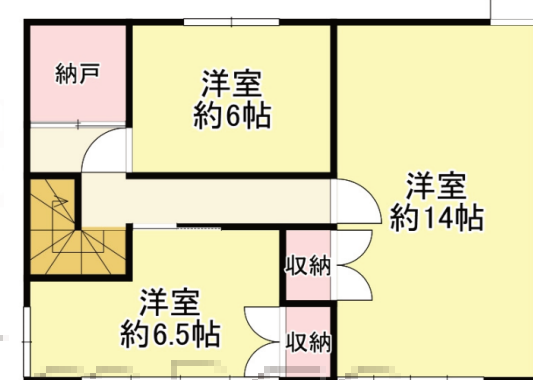


～ 1階 ～

広縁もあります。日当たりが良いので、天気の良い日は日光浴ができます。玄関の天井は格天井です。今では施工できる大工さんが少なくなってきており非常に貴重なお家です。地元の丸太を使った立派な桁も見どころです。



～ 2階 ～



2階には出窓を設置した明るい部屋があります。こちらの部屋からも裏の小川のせせらぎが聞こえます。



欄間と床の間が見事な和室があります。畳・ふすまもきれいです。最近は畳の部屋がないお家が多くなってきました。天然素材である畳は、合板がほとんどのフローリングにはない暖かみを感じることができます。

リフォーム費用の補助金があります！
 空き家を購入し、リフォームをすると宍粟市から補助金がでます。改修費用の1/3以内（最大50万円）

～ お家の詳細 ～

建築年：昭和63年
 空き家となった時期：平成31年
 付属物：車庫（農地なし）
 校区：はりま一宮小学校・一宮南中学校
 延床面積：211.54㎡
 価格：980万円

以前はピアノ教室をされていた部屋です。趣味の部屋として活用できます。勝手口がついていますので、外との出入りが楽です。趣味の部屋に如何でしょうか！？

一宮町東河内はこんなところです！

一宮町東河内（ひがしごうち）は、宍粟市の東に位置する自然豊かな場所です。山を開墾してきた棚田が有名で毎年10月には石垣祭りが開催されています。お祭りでは、1000本の灯籠で棚田をライトアップします。非常に幻想的な雰囲気を感じさせてくれるお祭りです。管理に時間と手間がかかる棚田は、全国的に数が少なくっており、地区の貴重な財産です。



東河内は標高が高いこともあり避暑地として別荘地にもなっています。最近では、貸コテージとしてSoLA*YADO様がオープンしました。眺めがよく夏も涼しい東河内は、セカンドハウスの場所としても最適です。東河内は、自宅や別荘地として住む人に合わせて様々な暮らし方ができる場所です。



車で10分のところには、道の駅 播磨いちのみやがあります。地元の新鮮な野菜などが販売されています。伊和神社秋の大祭で担ぐ神輿が店内に展示されています。是非見に行ってください。

東河内 Q&A

- Q. お祭りはありますか？
- A. あります。7年に一回地区ごとに持ち回りです。
- Q. 町内会費はいくらですか？
- A. 4,000円/月です。
- Q. 学校はありますか？
- A. 地区内に学校はありませんが、スクールバスが走っています。
- Q. 雪は降りますか？
- A. ほぼ毎年降ります。年2～3回、30cm（最大）ほど降ります。スタッドレスタイヤは必須です。

空き家の活用でお困りの方も、ご連絡お待ちしております！
 連絡先：0790-62-1838（井口）
 E-mail:info@sisoudeai.sub.jp

